

12月

月間指導計画

5歳児



保育目標		困ったことがあっても、自分たちで解決しようとしている。			
子どもの姿		困ったことがあっても、自分たちで解決しようとしている。 集団の中で、自分の役割を理解し、目的を達成しようとしている。			
年間区別		ねらい	環境・構成	予想される子どもの活動	配慮事項
養護	生命	衣服の調節や、手洗い・うがいの大切さを改めて知り、自分の健康に関心を持つ。	冬の感染症について朝の会などで話し、予防法について改めて問いかけて、自分から考えられるきっかけを作る。	予防することの大切さを実感しながら、自分から行動している。	家庭でも健康についての話をする機会を持てるよう、おたよりで知らせる。
	情緒	年中児との発表会のリハーサルを行い、年下の子どもたちからの憧れの眼差しに応じて発表する。	年中児の担任とリハーサルの日程を調整しておく。 園の中で一番お兄さん・お姉さんであることを話し、自信を持って年中児に発表できるような言葉をかける。	自信を持って取り組んでいる。 リハーサルを終えて、本番への期待を持っている。	園生活で最後の大きな行事であることを知らせ、本番に一番素敵な姿を保護者の方に見てもらおうことを目標にする。
教育	健康	戸外で十分に体を動かし、大勢の友だちとルールを考えながら遊ぶ。	子どもたちが中心となって遊びを進めていけるように、時間や場所を配慮する。	遊びによって友だちの輪が広がっていくことを楽しみ、それぞれの良いところを認め合いながら話合っている。	保育士も遊びの仲間に入り、ルールを確かめたり、一緒に楽しむことで喜びを共有する。
	人間関係	友だちからの刺激を受け、自分から挑戦したい気持ちを持ち、自分の役割を果たそうとする。	子ども同士で良い刺激になるように、遊びや生活、表現活動など、様々な場面でそれぞれの良いところを積極的に褒めることを意識する。	特に発表会の練習で、少し難しいことでも積極的に挑戦し、最後までやり抜こうとしている。	友だちの良いところについて、子どもたちがお互いに発言する機会を持つ。
	環境	年末の大掃除に取り組み、新年を迎えることを知る。	年末年始について話し、使った場所を綺麗にしておく気持ち良さを伝える。 掃除道具の使い方を改めて確認しておく。	みんなで協力すると、隅々まで綺麗な環境になることを喜び、気持ち良さを味わっている。	家庭でも大掃除をする事を知らせ、手伝いが積極的に出来るような言葉をかける。
	言語	意見を出し合って、発表会をより良いものにするようにする。	子どもたちからの話を盛り上げながら楽しめるように、保育士からの提案は状況に応じて話していく。	時には意見の違いから、ぶつかり合いが起こることもあるが、違う視点を知って、考えを擦り合わせようとしている。	子どもたちの意見を尊重しながら、良いものを作り上げていく。
	表現	発表会に向けて、友だちと協力し合いながら、表現活動や演奏に取り組む。 クリスマスの製作や、年賀状作りなど、年末ならではの製作を楽しむ。	ひとりひとりの表現や意欲を大切に、協力し合う様子を見守る。 製作では、色々な素材を用意しておく。 文字や数字の表を掲示し、いつでも確認できるようにしておく。	友だちの表現を見たり、認めている。 楽器を分担して音を合わせることを楽しんでいる。 製作や年賀状を通して文字や数字に興味を持っている。	練習風景の写真を掲示するなどして、保護者の方にも期待感を持っていただけるようにする。 年賀状の送り先を記入していただいた葉書きを、保護者の方に持参していただく。
食育		クリスマス会の会食では、会話を楽しみながら食事をし、いつもとは違う特別感を味わう。	絵本や、クリスマス会などでサンタについての期待感を十分に育て、楽しめるようにする。	クリスマス話で盛り上がりながら、友だちと喜び合っている。 綺麗に盛り付けられた食事に特別感を持って、食事を楽しんでいる。	保育士も話の中に入り、楽しく食事ができる雰囲気をつくる。
健康・安全		行事が沢山あることに加え、冬の感染症も流行りやすい時期であるので、子どもたちの体調の変化をよく観察し、子どもからの不調の訴えにもすぐに対応できるようにしておく。			
保護者支援		健康について話す機会や、年末年始に向けての大掃除など、家庭でも協力していただけるよう、おたよりなどで知らせていき、親子で考えるきっかけを作る。			